

# 「根っ子の会」活動記録

2006.12.09 森

参加者： 石川 岩永 蒲倉 佐藤 須藤 田中 松丸 森 三嶋 17名  
市川 今井 大前 高橋 馬場 廣瀬 福澤 松崎  
深野 高木 岡部 野口 新庄 小島 児玉 野坂 渋谷 19名  
褒岩 香野 綿貫 熊谷 阿部川 伊藤 高木 染谷 三末 熊谷

日時： 2006.12.06 (水) 9時30分～12時20分 天気： 晴

参加者： 根っ子の会 17名、里やま応援団グループ、まつどさわやか会、バセラの会  
近隣の方々と公園緑地課を含めて 19名 計 36名

## 活動報告：

肌寒い日が続いていましたが、風がなく陽も射して快適な作業日和でした。  
パーゴラから6号国道方面に向かったヨシ原(ヨシとオギ)を綺麗に伐採しました。  
中央と国道側からはカマの手作業で行い、南側の草原方面は森さんと西原造園の刈り払い機でヨシの刈り込みをやりました。景観のアクセントにパンパスグラス(イネ科 和名:シロガネヨシ)のように浮島を残し、ヨシのモニュメントも造ってみました。なんとなく草原の風景で味わいがあります。ヨシズの内容はオギの茎を確保しており、後日 定寸にカットして倉庫に保管しましょう。皆さんと楽しく作業ができてよかったです。お疲れ様でした。

## 昼食時のミーティングでの打合わせ

東平賀城町会館に 26 名が集い、松丸さんの奥様に作っていただいた「ケンチン汁・里芋の煮付け・白菜の漬け物」で昼食。森さんから飲み物の差し入れがありました。  
自己紹介・今日の感想・どのような公園にしたいか などの話し合いをしました。

- 1) 湿地の手入れは大変きつい作業ですね  
日頃このようにカマを使う作業をやっていないので体が痛くなった  
湿地でヨシの切り跡が残っていたり、足場が悪いと転んだりケガをしやすいので注意が必要
- 2) 出来るだけ自然を残して、エリア分けで管理するとよいですね  
ゴミの無い、安全で親しみをもてる公園にしたい  
ヨシの背があまり高くないように、夏前にも刈り込みをしたらよい  
パーゴラから山に向かって手づくりの通路(木道)を施設するとよい
- 3) ヨシ原の中の花ざかりも観察したいですね  
生物多様性を大切にして、自然を肌で感じられるところにしたい
- 4) 井戸を掘り、地下水を汲み上げて、常時水の量を確保して、湿地のよさを造ってゆく
- 5) どのような公園にするか？ 何のために作業をするか？ 皆さんで話し合うとよいですね。

## 連絡事項

- 1) 12月11日(月) 9時～ 植物観察会
- 2) 12月20日(水) 今年最後の定例活動日
- 3) 次回 1月17日(水) 定例活動日、1月3日(水)の定例活動は中止  
<どのような公園にするかのミーティングは、森さんと会場の都合を勘案して後日決定します>
- 4) 12月21日(木)2時30分～ 松戸市出前講座「身近な省エネ」を開催  
場所:小金市民センター、主催:まつどさわやか会、参加費:100円